

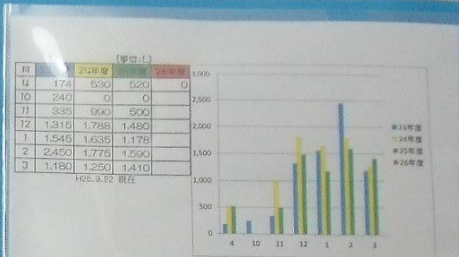
平成26年度 財務ウイークの取り組み

名前	いわぶっ子
タイトル	光熱水はどのくらい使うのか？
アプローチの相手	児童、教職員
実践内容	<p>普段何気なく使っている電気などの光熱水は、どのくらい使用しているかを児童や教職員に知ってほしいと思い掲示物を作成した。そしてこの掲示物から、電気などの使い方について考えるきっかけになればと思っている。なお、平成24年度より光熱水に関する掲示物を作成し、今年度で3回目になる。</p> <p>「水道」、「電気」、「灯油」の使用数量やコメントを載せた。グラフで表示して一目でわかるように工夫した。また、低学年の児童にも見てもらいたいため、コメントにルビを入れたり、アニメのキャラクターを掲示物に取り入れたりした。使用数量とグラフは、毎月更新して差し替えをしている。</p> <p>掲示場所は、たくさんの児童に見てもらうために、昇降口前ホールに10日くらい掲示した。その後、小学校学習指導要領の家庭編の項目の中に、「自分の生活と身近な環境とのかかわりに気付き、物の使い方などを工夫できること」というのがあるため、その学習を始めるきっかけになるよう家庭科室前廊下に常時掲示をした。</p>
成果と課題	<p>成果</p> <p>児童</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アニメのキャラクターをきっかけに掲示物を見てくれた。 ・ ルビがふられているため、低学年でも無理なく内容を理解していた。 ・ 教室の出入口を開けっ放しにしないよう心がけようと思った児童もいた。 <p>教職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 常時掲示し目に触れる場面が多いため、光熱水の節約に心がけようという気持ちを持ち続けていただけた。 ・ 6年家庭科の授業で活用していただく予定である。 * 東京書籍 新しい家庭5・6 「快適な冬の暮らしを实践しよう」 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一部の低学年の児童は、アニメのキャラクターに心を奪われるため、掲示物の内容までじっくり見ていないようだ。 <p>地区事務研の班会で、班員に掲示物を披露したところ以下についてアドバイスをいただいた。今後の取り組みの参考にしたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 総量を表に入れると年ごとの比較ができる。 ② 1日100Lとは実際どのくらいなのか想像できないので、掲示物の隣にポリ缶等置いたらどうか。 ③ クイズもあれば長く興味を持ってもらえるのでは。 ④ 同じ内容を毎年し続けることが大事だ。

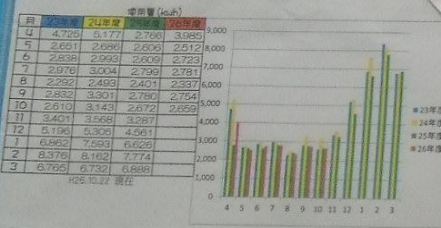
普段 何気なく使っている
電気、水道、灯油が、1年間で
どのくらい使っているのかを
オレッチが教えるにゃん!



○灯油購入量○



★電気使用量★



冬になるとヒーター
を使うから、電気をたく
さん使いますね。



冬になると、1日100L (10,900円)
灯油を使います。体育とかで教室
に誰もいない時は、教室の出入り
口をきちんと閉めて節約しまし
よう!

♡水道使用量♡



体育とかで、教室に誰もいな
い時は、教室の電気を消して
節約しましょう!

水を出しっぱなしにして
いる 時はありませんか?
こまめに蛇口を閉めたりし
て出しっぱなしにならない
ようにしましょう!